



市史の資料調査を進めています

その1 行政資料の調査 ～広報紙編～

広報紙は、行政からの大切なお知らせや報告を住民の皆さんに分かりやすく伝える定期的な刊行物です。重要な計画や出来事が、文章や写真・図版等を用いて記録されているため、当時の世相を知るうえでも貴重な資料です。大切に保管し、パソコン等で閲覧できるようデータでも保存しています。

● 広報きたがた 創刊号
昭和46年10月30日発行



町の風景写真と「明るく住みよい豊かな町」という北方町の基本構想を掲げた創刊号。「町民と執行部のパイプ的役割を果たす」という使命と決意が述べられています。

● 広報たけお No.306
昭和51年10月20日発行



48年前に佐賀県で開催された若桶国体秋季大会の開幕を伝える紙面。翌月号では、自転車、少年ソフトボール、剣道競技の熱戦や応援の様子を多くの写真で伝えています。

● 広報やまうち 最終号
平成18年2月発行



「輝き続ける明日に向かって」という未来へのメッセージが印象的な最終号。山内町50年の出来事を振り返る記事と、新武雄市の行政サービスのお知らせが掲載されています。

武雄市史編さん Vol.3

お問合せ

文化課 市史編さん室
☎0954-23-9181
✉bunka@city.takeo.lg.jp

その2 写真資料の収集、整理 …市民の皆さまから提供された写真の一部を紹介します。

過去と未来をつなぐ 映像タイムマシーン ～祭り編～

▶「武雄供日の流鏝馬行事」
昭和37年頃



御船山を背景に、幟が立ち並ぶ武雄神社参道の祭りの風景。未舗装の道路・馬場の様子も、現在と比較してみることができます。

▶「宮野浮立の奉納」
昭和30～40年代



山内町黒髪神社で、秋の彼岸に奉納される宮野浮立。大太鼓を中心にしたにぎやかな舞浮立を、四方から大勢の人々が見守り楽しむ様子が伝わります。

市史編さんにご協力ください

ご自宅にある古いアルバム、古い書籍などが、貴重な資料になる可能性があります。

- ・古い観光案内図、パンフレット、チラシ
- ・記念誌（行政、学校教育、農業、工業、商業、青年団、婦人会など）
- ・街並みや暮らしぶりを知ることのできる写真
- ・その他、昔の武雄市、北方町、山内町を知ることができる資料

皆さまからの情報提供をお待ちしています。詳しくは文化課 市史編さん室までご連絡ください。